

福祉分野に関する理論と支援の展開

《担当者名》金澤 潤一郎

【概要】

人々が日常生活を送る上で、様々な困難や障がいを抱えることがある。そのようなクライアントに対して心理士として必要な理論や支援の方法を学ぶ。また、福祉分野は多職種での関わりも多い。その際に必要な機関や福祉サービスも学ぶ。

【学修目標】

福祉についての態度を考える。
各分野の理論や支援法を学ぶ。
発表やそのための事前学習を踏まえ、知識を蓄える。
成人期の発達障がいの方への支援の実際を学び、練習する。

【学修内容】

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
1	オリエンテーション	授業概要や成績評価の説明、発表順の決定。	金澤 潤一郎
2	子ども・家庭福祉分野の理論と支援	子育て支援と地域児童福祉について学ぶ。	金澤 潤一郎
3	子ども・家庭福祉分野の理論と支援	児童相談所や児童虐待への対応について学ぶ。	金澤 潤一郎
4	子ども・家庭福祉分野の理論と支援	子ども・家庭福祉分野の理論と支援について調べ発表する。	金澤 潤一郎
5	障害児・者福祉分野の理論と支援	障害児支援として、行動療法、ABA、ペアレント・トレーニングなどを学ぶ。	金澤 潤一郎
6	障害児・者福祉分野の理論と支援	成人期の発達障害についての心理療法の実際を学ぶ。	金澤 潤一郎
7	障害児・者福祉分野の理論と支援	成人期の発達障害についての心理療法に関する実践法を実践する。	金澤 潤一郎
8	障害児・者福祉分野の理論と支援	障害児・者に関する福祉支援を学び、心理士としての連携方法を学ぶ。	金澤 潤一郎
9	障害児・者福祉分野の理論と支援	障害児・者福祉分野の理論と支援について調べ発表する。	金澤 潤一郎
10	被害者支援分野の理論と支援	DVや犯罪被害者についての支援を学ぶ。	金澤 潤一郎
11	被害者支援分野の理論と支援	被害者支援分野の理論と支援について調べ発表する。	金澤 潤一郎
12	高齢者福祉分野の理論と支援	高齢者福祉に関する心理的支援や介護負担について学ぶ。	金澤 潤一郎
13	高齢者福祉分野の理論と支援	高齢者福祉分野の理論と支援について調べ発表する。	金澤 潤一郎
14	地域福祉分野の理論と展開	貧困やひきこもりの問題について学ぶ。	金澤 潤一郎
15	地域福祉分野の理論と展開	地域福祉分野の理論について調べ発表する。	金澤 潤一郎

【授業実施形態】

面接授業と遠隔授業の併用

授業実施形態は、各学部（研究科）、学環、学校の授業実施方針による

【評価方法】

評価：発表（40%）、ミニテスト（60%）によって評価する。

【教科書】

特になし。

【備考】

適宜、資料を配付する。

【学修の準備】

書籍や論文等をまとめ、各自の発表の準備をする。
学期末に習得度テストを実施するため、復習しておくこと。

【ディプロマ・ポリシー（学位授与方針）との関連】

DP1．心に関わる社会的諸課題について臨床心理学や関連諸科学の学修を通じてそれらの解決方法に関するアプローチを立案し実行する能力を有している。

DP4．地域ならびに臨床施設において省察的科学者 - 実践家モデルの理念に即した心理支援の行為ができる。

上記、心理科学研究科臨床心理学専攻（修士課程）ディプロマ・ポリシーに適合している。

【実務経験】

公認心理師の有資格者が行う。

【実務経験を活かした教育内容】

公認心理師としての臨床・研究・社会的貢献の成果を反映させた講義内容となっている。